

連盟事業 参加者ガイドライン

埼玉県スキー連盟で実施する事業については、SAJから示されている「研修会」や「検定会」、「競技会」など個々のガイドラインに沿った対応をしておりますが、ガイドラインやその対応については日々変化があります。

そのため、参加者の皆様には次のとおり記載する新型コロナ感染拡大防止対策をご確認、遵守のうえご参加をお願いしておりますが、事業の参加については新型コロナ感染拡大防止の観点から一人ひとりの自覚とご自身の責任をもってお願いします。

また、最新の情報をホームページに掲載してまいりますので、参加の前にご確認をお願いします。

参加前の体調管理等

新型コロナウイルス（COVID-19）感染症の潜伏期間は1～14日間であり、暴露から5日程度で発症することが多いとされています。症状としては発熱、呼吸器症状、頭痛、倦怠感がみられます。そして、症状から新型コロナウイルス（COVID-19）と感冒を区別することは困難です。

そのため、以下の事項に注意してください。

(1) 自分の体調の異常に早く気付くために、日頃からご自身の体温測定、健康チェックをするようにしてください。また、参加する2週間は毎日検温のうえ参加の判断材料としてください。

(2) 以下に該当する方は参加の見合わせをお願いします。

- ア 平熱を超える発熱（37.5℃以上）を認める。
- イ 咳（せき）、のどの痛みなど風邪の症状がある。
- ウ だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）がある。
- エ 嗅覚や味覚の異常がある。
- オ 体が重く感じる、疲れやすい等の症状がある。
- カ 新型コロナウイルス感染者との濃厚接触歴がある。
- キ 同居家族や身近な知人に新型コロナウイルス感染が疑われる方がいる。
- ク 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航歴又は当該在住者との濃厚接触がある。

(3) 来場までの移動等について

自家用車で移動の際には車内は「3密」になりやすいので仲間との乗り合いは最小限になるよう配慮をお願いします。

移動中にはマスク着用、窓を開ける等の換気、トイレなどで共有設備に触れる前後には手指消毒を心がけてください。

(4) 受付時

開会式、受付等は最小限にしております。

ア 当日の体温チェックシートに記入のうえ受付にお渡しください。

イ 複数日参加の場合、毎朝体温チェックシートを提出してください。

ウ 体調不良がある場合は、必ず講師または役員スタッフに申し出ること。発熱症状等がある場合は運営責任者の判断で、参加を断る場合があります。

スキー場での遵守事項

スキー場での講習・大会等の密を避けるため班構成人数・大会点呼の配慮を行いますが、参加者の皆様も下記に注意して参加をお願いします。

- a 講習・大会等のフィジカルディスタンスはマスク（フェイスガード）をした状態で1m以上は開けてください。
- b 大声で話をしないでください。
- c リフトやゴンドラに乗車する際の人数などはスキー場の指示に従ってください。
- d マスク（フェイスガード等）を周囲の人に感染させないために状況に応じて着用しましょう。会話するには必要ですが、行動中に息苦しさをを感じる際にはフィジカルディスタンス（2m）を保ちマスクを外し会話は避けましょう。できるだけ、マスクを着用したまま行動できるレベルのスキーを心がけてください。
- e 熱っぽさや体が重く感じるなど通常と違う感じがした場合は、講師・役員に申し出てください。
- f 休憩中の密集・密接を避けるために、余裕のある間隔を保ちましょう。
- g 飲食時には 周囲の人となるべく距離をとって、対面を避け同じ方向を向いて、会話は控えめにしてください。
- h 飲み物の回し飲み、食べ物の授受・共有はやめてください。
- i 手指の消毒をこまめにしてください。（食事の前、トイレの後、共有部分に触れた後など）

行事参加後に関する事項

事業参加後、2週間以内に体調不良となる等、当行事参加時に新型コロナウイルスに感染の恐れがある場合は、至急埼玉県スキー連盟にご連絡をお願いします。

その他

新型コロナウイルス感染拡大状況等により、事業開始直前に急遽事業等中止することがあります。

また、参加者等関係者に新型コロナウイルス感染症が疑われた場合は、事業実施中でも保健所等の指示により事業が中止されることがあります。

参加者等留意事項

下記に留意して参加には十分配慮をお願いします。

- ①無症状でも感染していて他の人に感染させる可能性があります。
- ②新型コロナウイルス感染症は症状が急激に悪化することがあります。
- ③スキー場・宿舍などで症状がでた場合、医療機関までの距離があり搬送に時間がかかります。さらに救助に関わる人へ感染させるリスクが高くなります。

参加前に前記の「体調管理（2）のアからク」をよく確認して参加をお願いします。

スキーヤー・スノーボーダー自身が今までのスキー場（行事）とは異なり、常に感染予防が必要であることを意識する新たなスノースタイルを心がけましょう。

参考 URL

- ・スポーツイベント再開に向けた感染拡大予防ガイドライン令和3年11月5日改訂版（PDF：458KB）
<https://www.japan-sports.or.jp/about/tabid1278.html>
- ・SAJ 新型コロナウイルス関係
【競技本部】新型コロナウイルス関連ガイドライン
<https://drive.google.com/drive/folders/1F838htYAq9LcDJ29A152oIOCBncvsnw3>
【教育本部】新型コロナウイルス感染対策ガイドラインについて
（SAJ 研修会コロナ対策ガイドライン等）
<http://www.ski-japan.or.jp/education/36087/>